

# プロセッサオプション インストール手順

HP ProLiant ML350p Gen8サーバー用



## 概要

このカードでは、プロセッサ、ファン、およびヒートシンクを取り付ける手順について説明します。

詳しくは、サーバーのユーザーガイドまたはドキュメンテーションCDを参照してください。

## キットの内容

- プロセッサ
- ホットプラグ対応ファン
- ヒートシンク
- 本書

## プロセッサの取り付け

サーバーは、シングルプロセッサおよびデュアルプロセッサでの動作をサポートしています。

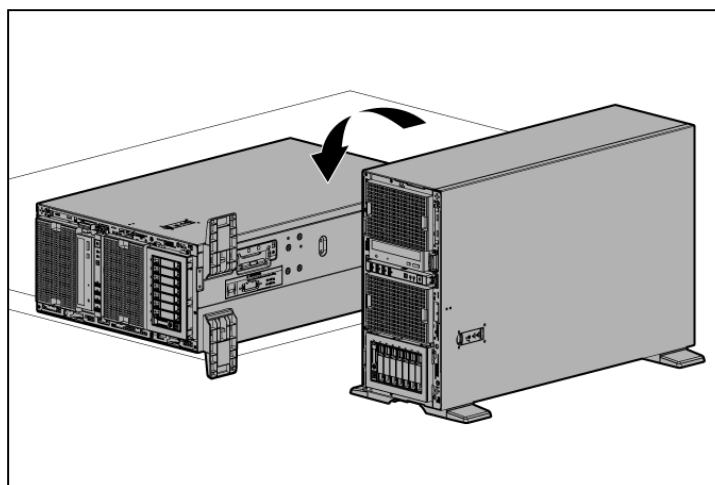
**△ 注意：**プロセッサやシステムボードの損傷を防止するために、このサーバーのプロセッサの交換や取り付けは、認定された担当者のみが行ってください。

**△ 注意：**サーバーの誤動作や装置の損傷を防止するために、マルチプロセッサ構成では、必ず、同じ製品番号のプロセッサを使用してください。

**📄 重要：**以前より速度の速いプロセッサを取り付ける場合は、プロセッサを取り付ける前に、システムROMをアップデートしてください。

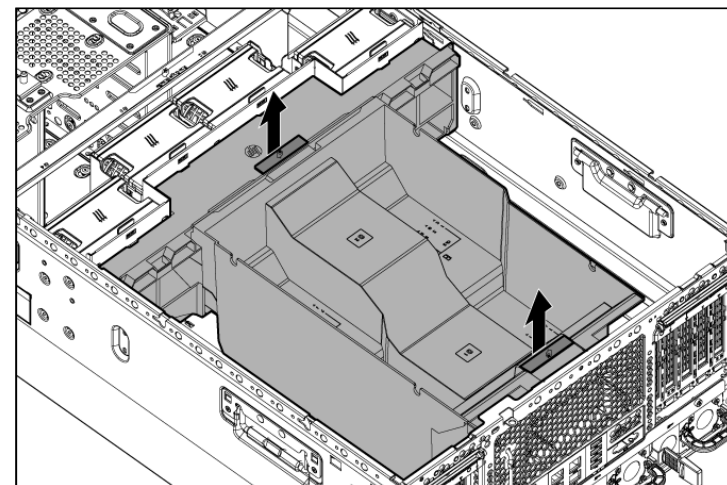
プロセッサを取り付けるには、以下の手順に従ってください。

1. 電源ボタンを押します。  
サーバーの電源が切断され、サーバーはスタンバイモードに入ります。システム電源LEDが緑色からオレンジ色に変わります。この状態でも、サーバーには電源が供給されています。
2. すべての電源の取り外し：
  - a. 各電源コードを電源から抜き取ります。
  - b. 各電源コードをサーバーから抜き取ります。
3. サーバーがタワー型構成の場合は、次の手順を実行します。
  - a. サーバーを横向きに置きます。

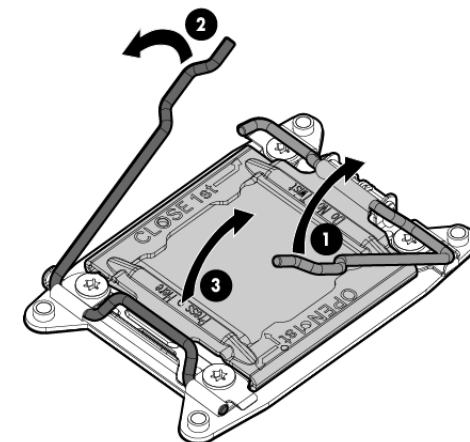


b. タワーベゼルを開いて、取り外します。

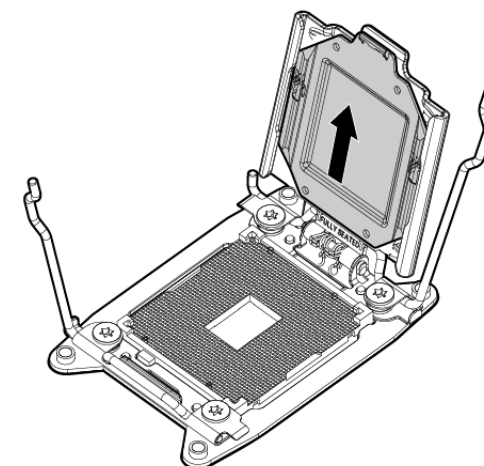
- c. アクセスパネルを取り外します。
4. サーバーがラック型構成の場合は、次の手順を実行します。
    - a. サーバーをラックから引き出して、平らで水平な作業台に置きます。
    - b. アクセスパネルを取り外します。
  5. エアパッフルを取り外します。



6. 示されている順序でプロセッサの各ロック用レバーを開き、プロセッサ固定用ブラケットを開きます。



7. 透明なプロセッサソケットカバーを取り外します。プロセッサソケットカバーは、将来使用できるように保管しておいてください。



© Copyright 2011, 2013 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用する場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

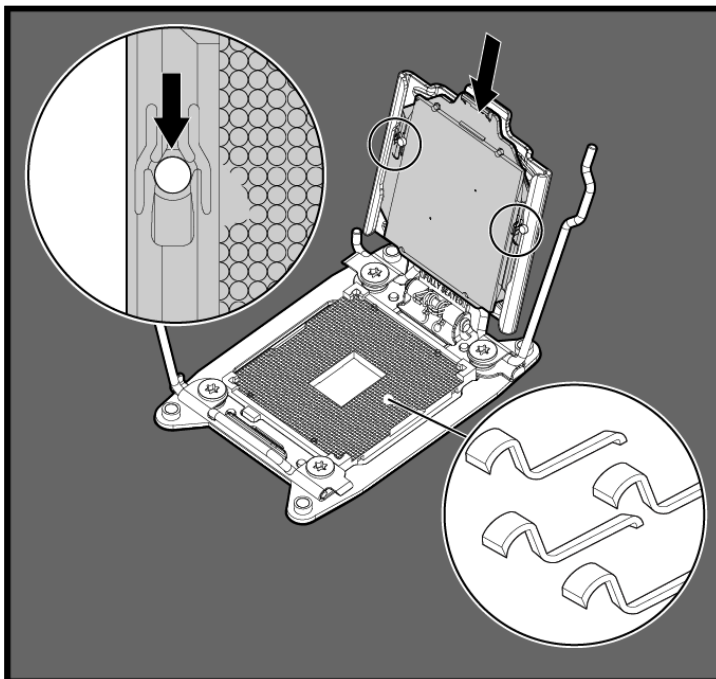
本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

製品番号：666467-192  
2013年9月  
版数：2



666467-192

8. プロセッサを取り付けます。プロセッサの両側にあるプロセッサ取り付けガイドを目で確認しながら、プロセッサ固定用ブラケットにプロセッサを確実に固定します。システムボードのピンは、非常に壊れやすく、簡単に損傷します。



△ **注意：**システムボードのピンは、非常に壊れやすく、簡単に損傷します。システムボードの損傷を防止するために、プロセッサまたはプロセッサソケットの接点には触れないでください。

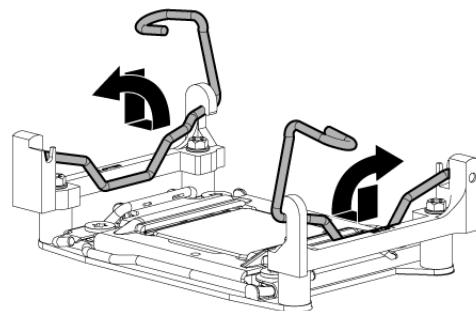
9. プロセッサ固定用ブラケットを閉じます。プロセッサがプロセッサ固定用ブラケットに正しく取り付けられている場合、ソケットの前面でプロセッサ固定用ブラケットはフランジにかかっています。

△ **注意：**プロセッサを押し込まないでください。プロセッサを押し込むと、プロセッサソケットやシステムボードが損傷する場合があります。プロセッサ固定用ブラケットの示されている部分のみを押してください。

10. プロセッサ固定用ブラケットを押して正しい位置で固定し、プロセッサの各ロック用レバーを閉じます。プロセッサ固定用ブラケットの示されている部分のみを押してください。

△ **注意：**プロセッサのロック用レバーを閉じる際は、プロセッサカバーソケットを閉じて押し下げてください。レバーは抵抗なく閉じるはずですが、レバーを無理に閉じると、プロセッサとソケットが損傷し、システムボードの交換が必要になる場合があります。

11. ヒートシンク固定用ブラケットを開きます。

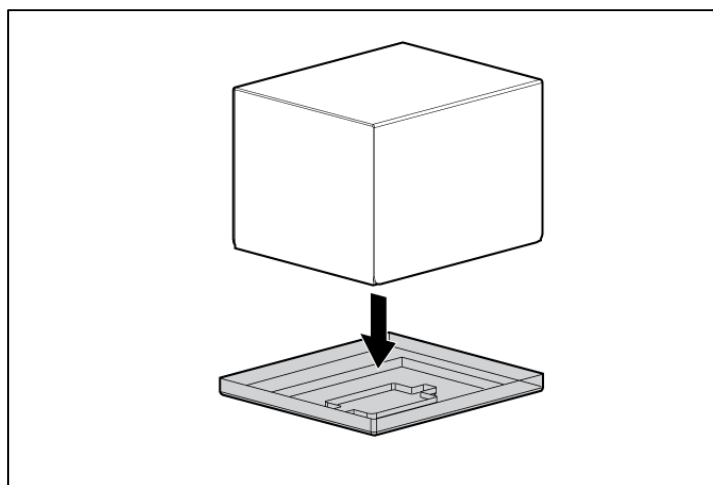


△ **注意：**プロセッサソケットのピンは、非常に壊れやすくなっています。ピンが壊れると、システムボードの交換が必要になる場合があります。

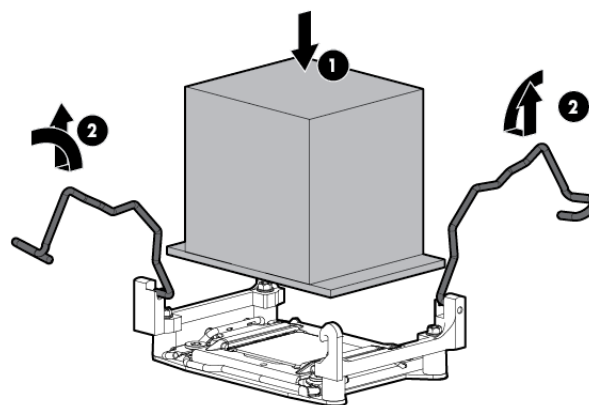
△ **注意：**プロセッサのロック用レバーを完全に開かないと、取り付け時にプロセッサを固定できず、ハードウェアが損傷する場合があります。

12. ヒートシンクのカバーを取り外します。

△ **注意：**カバーを取り外した後、サーマルインターフェイスメディアに触れないでください。

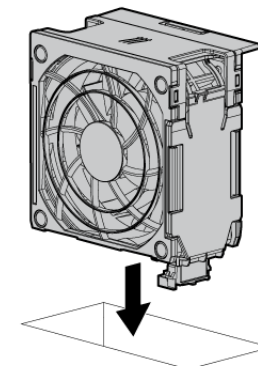


13. ヒートシンクを挿入して、ヒートシンク固定用ブラケットを閉じます。



14. ロケーション1のファンブラックを取り外します。ファンの位置と番号の情報については、『HP ProLiant ML350p Gen8サーバーユーザーガイド』、またはアクセスパネルに貼付されているラベルを参照してください。

15. ロケーション1にファンを取り付けます。



16. エアパッフルを取り付けます。

17. サーバーがタワー型構成の場合は、次の手順を実行します。

- アクセスパネルを取り付けます。
- ベゼルを取り付けます。
- サーバーを垂直の状態に戻します。

18. サーバーがラック型構成の場合は、次の手順を実行します。

- アクセスパネルを取り付けます。
- サーバーをラックに取り付けます。

19. 各電源コードをサーバーに接続します。

20. 各電源コードを電源に接続します。

21. 電源ボタンを押します。

22. サーバーはスタンバイモードを終了し、すべての電源がシステムに供給されます。システム電源LEDがオレンジ色から緑色に変わります。

以上で取り付けは完了です。